

## 平成22年度 神石高原町立神石小学校 教育目標群

### 学校教育目標

21世紀を誠実でねばり強く、心豊かに生きる子どもの育成

### めざす学校像

- 基礎・基本の学力の確実な定着を図る学校 ○ 一人一人を大切にし、人間性豊かな子どもを育成する学校
- 心豊かに安心して過ごせる教育環境を整備する学校 ○ 保護者・地域の教育力を活用し、情報発信する学校
- 教職員が日々の授業を充実させ、学ぶ楽しさのある授業を創造する学校 ○ 組織的・機能的、且つ協働的な学校運営体制を確立する学校  
(キーワード)

**基礎・基本** 一人一人 人間性豊か 心豊か・安心の教育環境 **保護者・地域の教育力** **情報発信** **授業の充実** (学ぶ楽しさ)  
組織的、機能的、**協働的な学校運営体制**

### めざす子ども像

ねばり強く学習する子

- ・学習課題をもち、最後までやり遂げる ・自分の考えを出し合い、よりよく解決する ・毎日繰り返し学習をする
- **学習課題**, **最後までやりとげる** **考えを出し合う** **よりよく解決**

豊かな心をもつ子

- ・よく考えて、しっかり判断できる ・何事も粘り強く、最後までやりぬく ・温かい心をもち、協力できる
- よく考え しっかり判断 **粘り強く最後まで** **温かい心** **協力**

進んで体をきたえる子

- ・生活にリズムをもち、規則正しい生活を習慣づける ・運動に目標をもち、最後までがんばる ・交通ルールや決まりを守り、安全に気をつける
- **生活リズム** **運動目標** **最後までがんばる** 交通ルール, きまりを守る 安全に

### めざす教師像

- ・学校経営に参画意識をもち、協働し合う教職員 ・研究と修養に努め、実践的な指導力のある教職員 ・規範意識や倫理観をもち、使命感にあふれる教職員
- **学校経営への参画意識**, **協働** **研究と修養** **実践的指導力** 規範意識, 倫理観, **使命感**

### 学校経営のミッション (学校としての存在意義)

地域が子どもたちの生きる力を支え、子どもたちの成長が地域に元気をあたえる学校

～子どもと地域を結ぶ「時、場所、機会」をコーディネートする学校～

### 学校経営のビジョン (求める学校像 (将来像))

子どもが自己エンジンを持ち、自分の可能性に挑戦する学校

領域	中期経営目標	短期経営目標	取組指標（実践内容）	成果指標（達成状況）	担当
確かな 学力 (知)	児童一人一人に基礎・基本の学力を着実に定着させる。 【教務部】	1 国語・算数の基礎的・基本的な知識・技能の習得・定着をはかる。	11 全国学力調査，基礎・基本定着状況調査の分析，授業改善 12 CRTの実施とその分析，授業改善計画を立案 13 家庭学習の充実を図る。家庭の協力を得るため，学校通信・学級通信に記事を掲載	111 授業改善計画を策定，CRTに反映 121 全国・県平均を上回る児童，国語80%以上，算数70%以上 122 次年度の授業改善計画に反映。 131 (15+10×学年)分間の家庭学習をする子80%以上 132 学期に各3回掲載する。	多田 坂田
		2 書く活動を通して，表現力・思考力を高める。	21 研究授業を教員が相互評価をするための授業評価カードを作成・実施 22 授業評価カードをアイテムとして，組織的・継続的授業改善の進展	211 授業評価カードを作成し，参加者が評価をする。回収率90%以上 221 授業評価カードから分析できる課題を示し，次の研究授業の課題とする。【断行】	佐藤 千葉
豊かな 心 (徳)	様々な体験を通して，思いやり等の豊かな心を育てる。 【保健生徒指導部】	3 実態に応じ，やりきらせることで，自己肯定感を感じる活動を仕組む	31 個別の指導計画をもとに，校内ケース会議を学期に1回持ち，全教職員が児童の理解に努める。 32 すべての個に応じた課題を用意し，継続してやりきらせる。	311 課題のある児童が変容したと，肯定的評価をする教職員80%以上  321 全校児童が，自分がやりきったことを文章や絵，発表等で表現することができる。	千葉 大崎
		4 地域教材を取り入れた体験学習に取り組む。	41 地域の人材や施設等を活用した体験学習の実施 42 地域教材を題材に探究型総合的な学習・生活科学学習を学習発表会に発表	411 全校目標数 12単元  421 地域素材発表プログラム数2	坂田 三宅
健やかな 体 (体)	自分から進んで体をきたえ，やりぬく力を育てる。 【保健生徒指導部】	5 自分の目標に向け，体力づくりに挑戦させる	51 新体力テストの2回実施  52 課題解決のための運動タイムの充実 体育授業に計画的にセット運動を位置づける	511 5月テスト県平均を上回る項目数が8項目の内，5項目の子が50% 512 10月のテスト結果が5月の記録を4項目上回っている子が80% 521 課題・目標を意識したチャレンジカードを作成。自己評価が肯定的な子60%	三宅 赤木
		6 健康で安全な望ましい生活態度や生活習慣を育てる。	61 「生活ふりかえりカード」で，自分の生活や4S（整理・整頓・清潔・清掃）を振り返り，意識・実践させる。	611 カードの集計結果，身につけている児童が60%	本田 大崎
信頼される 学校	保護者・地域に信頼される開かれた学校をつくる。 【教務部】	7 地域・保護者に情報提供をし，地域の声を受け止める。	71 HPの各ページの充実を図る。 72 学校だよりを発行し，地域に学校情報を発信する。 73 学校に対する声に誠実に対応し，報告・連絡・相談の徹底を図る。	711 保護者や地域の声を掲載，年間3回以上 721 学校だよりを校区全戸配布し，公民館に掲示する。 731 電話内容，対応をメモし，誠意を持って行う。	栞原 田中 赤木
		8 教職員が学校経営に参画する意識を高める	81 課題（学校，自己）を持って研修に臨む  82 校内研修に参加型研修を盛り込む	811 1人年間1回以上提言型の研修参加レポートを作成。(A4版) 821 参加型研修を年間8回実施。	佐藤 多田

評価基準 【4】 100%以上 目標を大幅に上回って達成した 【3】 80～99% 目標をおおむね達成した  
 【2】 60～79% 目標の達成があまりできていない。 【1】 60%未満 目標の達成が全くできなかった 【0】 評価できない